

広報モニターアンケート【7月号】

○今月号の内容について

ページ	コーナー名	調査項目	評価 (5段階)	ご意見
3	市政トピックス	テーマ・内容	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらもトピックスには馴染まない。”エコファーストかしば”を標題とするからには、香芝のエコ実践計画や取り組み状況・期待効果などの具体的な話題紹介でなければトピックスの意味がない。副市長就任はトピックスに違いないが、文章が普通記事と同扱いで、トピックスにはなり得てない。コーナー設置の意味をよく考えたい。 ・トピックス②の文章がくどい。”影響を十分考慮しながら”とは、分かったようで分かりにくい。信号機のイラストも紛らわしく、不要。 ・香芝市行政の組織については、一般市民は分かりませんので、結果を楽しみにしています。 ・「エコファーストかしば」と、市職員の夏季休暇は別問題ではないか？ ・副市長のプロフィールが書かれてあり、よかった。 ・色使いを重要部分にきっちりと使っていて見やすかった。 ・分かりやすかった。
		文章	3.6	
		写真・イラスト	3.6	
		レイアウト	3.4	
4~7	特集 みんなの図書館！ —くらしの中の 憩いの場—	テーマ・内容	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・着眼点は素晴らしいが、内容的には図書館のPR・紹介が先立ち、市民の”くらしの憩いの場”としての情景は写真のみで、やや弱い。利用者の声や反応があれば、”憩いの場”の実感をもっと鮮明に伝わったのではないかと。各コーナーの写真の点在はかえって焦点が散らばってしまう危険性がある。小見出しは適切、メインタイトルはもっと大きくしたい。らせんの区切りがややぼけた印象。 ・図書館の案内の内容に感じた。特集である以上は、「図書館へ行きたいな。」と思わず一工夫があればよかった。（利用者の意見など） ・利用登録年齢層や本・資料の分類・冊数の表示もほしかった。図書案内が「お知らせ版」で紹介されている旨を記述すれば親切とも感じた。 ・どんな本があるのか、もう少し詳しいコーナーがあればよかった。館長のことばをもう少し大きく載せてもよかった。 ・ブラウジングの意味が分からなかった。レファレンスとは何でしょう？読者の年齢層を考えた方がよい。 ・DVDやCDの貸出しをもっとPRした方がよかった。 ・文章を読んでいるうちに、知らなかった便利なサービスなどの紹介があり、もう一度図書館に足を運んでみようという気になりました。 ・図書館のようすがいろいろと書かれてあり、これからも利用者が増えるように思った。写真が多く、楽しそうに利用されているようすがいいと思った。ボランティアの方々のことが書かれてあり、よかった。 ・夏休みの宿題のテーマ探しにちょうどよい情報。館長さんらの顔が見れるのもよかった。
		文章	4.0	
		写真・イラスト	3.7	
		レイアウト	4.0	

8	1か月のできごと	テーマ・内容	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・できごと・話題、領域分野の多様性はOK。「健康かしば」は実施日・会場と開催趣旨が不明。「街頭啓発」は後半まで読まないと主催団体が分からない。「板仏」は祭りの賑わいよりも”開扉”にスポットは好感。「ゴミ分別」は児童の様子がうまく表現できている。見出し配置が上揃いの同じピッチで画一的なところが難。 ・「ゴミ分別」これを1か月のできごとだけでなく、ゴミを考えるテーマとして特集をやってもよい。小学校3・4年で市のことを勉強しているので、市民に環境学習に関心をもってもらうことがよい。 ・文章には5W1Hがいる。「健康かしば」で、”いつ、どこで”が抜けている。 ・見やすいレイアウトだった。 ・新しく住民になられたかたに、香芝のいろいろを知っていただける良いコーナーだと思う。 ・身近な市内のできごとなので、市民に感動を与える表現にできないか。 ・お祭りは他の日にもたくさんあるので、来年には香芝の歴史とともに紹介して欲しい。
		文章	3.7	
		写真・イラスト	3.6	
		レイアウト	3.6	
9	子どもの本当の顔、あなたは知っていますか	テーマ・内容	4.1	<ul style="list-style-type: none"> ・今、いじめなど世間の関心がある中、この1ページは軽い感じがした。 ・「7・8月は青少年…」の枠付け言葉は、五感が尻切れトンボの印象。タイトル「あなたは知っていますか」の呼びかけ言葉は頭に出した方がインパクトは強い。「子どもとのコミュニケーション」は抽象的過ぎる。普段から家庭での親子の会話、1人の人間として真剣に対等な関係づくりなど、具体的に示したい。市民関心度の低さが改まらない。 ・大人の目線ではなく、子どもの目線からの”青少年非行・被害防止対策”も必要ではないか。 ・興味の持てる記事で、大人への啓発啓蒙に繋がっていると感じた。反面、親子関係の内容に特化しているのが残念。運動期間中、市内に掲示（選挙ポスターのように）やノボリを立てるのも手段の一つであり、非行や犯罪の抑止力に繋がるとも思う。 ・いろんな人が周りにいるというメッセージが伝わってよかった。子育て中は、周りが見えなくなることが多いので、どんどん伝えてほしいと思う。青少年センターやその他の相談場所の電話番号などが書かれているとよい。 ・近頃、小中学校でいじめ問題が発生しているので、そういった掲載もお願いしたい。 ・文章がやさしく、きっちりと伝えるべきことはきっちりと書かれていて、とてもよかった。
		文章	3.7	
		写真・イラスト	3.6	
		レイアウト	3.6	
10~11	平成24年度採用試験情報	テーマ・内容	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・香芝市としては欠かせない情報。募集記事の11ページは如何ともしがたい。影付き枠囲い・職種表示のポイント・ワイド写真を上に配した4分割は落ち着きがある。先輩たちのメッセージも仕事への情熱・意欲が彼ら自身の言葉で存分に語られ、年々よくなってきている。難を言えば、二上山に職員写真を被せた構図と技術的处理がやや稚拙。 ・レイアウトが新しくなり、目を引くようになった。職員の姿と言葉で応募が増えるといいと思う。 ・現在働いているかたの紹介文が親しみをもつことができ、若い人のコメントを起用してよかったと思う。 ・内容はこれでよいと思うが、職員の何%が香芝住民だろうか。
		文章	3.7	
		写真・イラスト	3.9	
		レイアウト	3.9	

12	マイヘルスマイライフ	テーマ・内容	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・「乳がん」への関心が高まってきた近年、その意味では大変重要な提起で、追加医療機関の提示も適切。問題はこれで「ヨシ、私も受診しよう」という行動を促す情報になるのかどうか。「対象者」以下の要領は医療機関なのか個別・集団検診なのか、検診の全体像が不明で「分かっている人にしか分からない情報」の典型。リード文も一般論で、香芝市の受診率の推移や受診状況の実態を示すなどの工夫がほしい。 ・非常によい案内だと思う。いかに進んで検診を受ける気持ちにさせるかが大事で、目で見えて分かる受診と結果の統計図表等を示せばより効果があると思う。 ・テーマはよいが、料金など書かれている内容は分かりにくい。市がどのように検診をすすめているのか書いて欲しかった。 ・無料クーポン券を受け取っても、なかなか受診していない人もたくさんいると思うので、この記事を読んで「あっ!」と思い出させることができると思う。 ・個別乳がん検診のレントゲン技師の性別が書いてあり参考になると思った。 ・乳がんは、男性でも発症すると聞きます。男性への注意も促してはどうか。 ・医療機関は、近くの産婦人科や大和高田市民病院などはどうなのか。
		文章	3.6	
		写真・イラスト	3.6	
		レイアウト	3.7	
13	みんなの国保	テーマ・内容	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料が高いと思っている人にとっては、上目線的な文章。 ・毎回思うことは、国保の各論・詳細が述べられているため、深い穴掘り作業に引き込まれたようで、全体像が理解できないままの単発情報に陥っている。これまでの掲載情報を集積して総論・各論、全体構造と流れが分かる小冊子にまとめた方が被保険者にはありがたい。国保からの支出という経費の問題もあろうが、途中からの国保加入者は特にそう思う。加入者の理解が得られるよう、まとまった情報の提供も必要。 ・読んでも内容が理解できない。国保の被保険者全員に、支払計算書と支払証明書を送付し、被保険者の理解を求めることが大切ではないでしょうか。 ・Qの下線は不要、回答にAを追加してより見やすくするとよい。(Qの内容は赤字で、回答は黒字で識別されて分かりやすいため。) ・質問に関する答えが分かりやすく書かれてあった。
		文章	3.4	
		写真・イラスト	3.4	
		レイアウト	3.3	
14	消費生活Q&A	テーマ・内容	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマはよい。 ・高齢者のかたには分かりにくい内容に感じた。 ・よく理解のできる内容だった。 ・1人暮らしの高齢者も多いので、情報は必要だと思う。
		文章	3.6	
		写真・イラスト	3.6	
		レイアウト	3.7	

14	消防だより	テーマ・内容	4.1	<ul style="list-style-type: none"> ・このコーナーでは初めてとも言える時機を得たクリーンヒット、適切な情報掲載である。こういう具体的な事柄の記述が大事。ただ、約束ごとでは”公園での花火あそび”にもひと言、触れてほしかった。簡潔明瞭なタイトルで、ページ全体を引き締めるレイアウト。できればイラストは、迫力のある絵柄がもう少し大きく配置されていればよかった。 ・時期的に良いテーマだったが、レイアウトにひと工夫がほしい。 ・この時期、花火で遊ぶので、子どもと話してもらえないのではないかなと思う。 ・親子のコミュニケーションも兼ねたルールを守るという意味で、文字だけではなくイラストを用いた内容にするとインパクトがあり啓蒙に繋がると思う。ルールを重んじるならば眼で見分ける工夫が必要。スペースが足りないのであれば、ひとつコーナーを省くとか、別刷りして折り込むという工夫も。 ・もう少し分かりやすく、やわらかな感じの方が、子どもにも伝えやすいのではないかな。
		文章	3.7	
		写真・イラスト	3.3	
		レイアウト	3.7	

○そのほか、今月号の広報かしばの内容など

- ・今月号も幅広い年齢のかたに対する情報があり、会話にも繋がると思う。情報だけではなく、広報を通して、家族の会話に繋がったらいいと思う。
- ・表紙は意表を突いておもしろい。本編の構成・編集にもぜひこの発想を活かしたい。
- ・表紙が明るくて、とても興味が持てました。
- ・「消費生活Q&A」誰にでも起こる身近な話題の事例として、ある種の”息抜きと切り替え”に果たすコーナーの役割・効果は認めるが、香芝市にはもっと大きな政策課題・宣言がある。切り口および取り上げ方は大変難しいが、”てんいち先生”に加えて、さまざまな課題・宣言などの定期的な啓蒙・プロバガンダは広報紙こそが担いたい。男女共同参画の市民への浸透度・関心度はほとんどゼロで看板倒れに終わっている。
- ・6月号で、特集の中で老人クラブの掲載がありましたが、最近の老人クラブは会員数も減少し、活動をもっと盛り上げたいと聞きます。いろいろな地域で老人会があるので、また話題にしてはどうですか。
- ・広報紙はもっと自由で、のびやかに、街全体を見渡すような大らかな気持ちで臨む方がいい。暮らしに夢と希望と活気を与え、街づくりに光明を照らす羅針盤のようなものであってほしいと願う。
- ・市民本位の目線に立って編集することができるかどうかが大切で、広報紙は「行政・サービスの最前線に立つ生命線」と得心たい。
- ・記事内容が簡素化されたように思うのですが、いかがでしょうか？
- ・「まちかどリポーター」にある写真は、市民の身近な活動が知れてとてもいいと思った。
- ・表紙がよい。特集にマッチした和らいだ感じで心をくすぐるようです。

○広報紙以外の広報活動についてのご意見など

- ・市民のNPO活動やボランティア活動をもっと活性化できれば、市行政との協働作業が増えるため、行政のコスト削減に繋がるのではないかな。
- ・友人から、写真が増えて見やすくなったという声も聞きました。
- ・熱中症について、毎日テレビなどで叫ばれているが、市として啓蒙、例えば広報車や折り込みなどで注意を促すとかの必要性はないのか。